

# ほっかい新報

2012年 週刊 月3回発行  
(第1・2・3日曜日)

10月14日(第1887号)

発行所 ほっかい新報社

060-0806 札幌市北区北6条西7丁目  
電話 011(726)4858  
北洋銀行(普)0576770  
Eメール:hokkaisinpo@gmail.com

定 価 月ぎめ 230円 1部80円(〒120円)  
年ぎめ 2,760円(〒1,440円)



電源開発本社に申入れる。左側奥から、はたやま、紙智子参院議員、高橋佳大衆院8区候補、紺谷克孝函館市議＝5日東京

## はたやま和也

党道政策委員長・衆院比例ブロック候補

に聞く

# 大間建設再開は「原発ゼロ」に逆行 建設中止して、説明責任果たすべき

Q 建設再開への怒りが沸騰していますね？

はたやま 「政府がエネルギー・環境戦略で掲げた「30年代に原発ゼロ」の目標を投げ捨てたことに、なにより怒りが集中しています。」

大間原発(電源開発) 財界・電力業界の圧力による政策転換であり、国民への重大な裏切り行為といえます。

半径30キロ圏内で対岸に位置する函館市は、事故が起きたら被害の深刻さは計り知れません。全道的にも被害が及びます。北海道議会が、「道民感情を踏みにじるもの」と建設再開に抗議の意思を示し、国や電源開発にたいし説明責任を求める決議をあげました。

Q 申し入れ内容を教えてください。

はたやま 「建設中止とともに、30キロ圏の自治体の合意はなく建設をすすめないこと、建設の是非について住民説明会の開催を求めました。」

函館市の工藤市長も、工事差し止めを求めて法的措置も辞さないという強い姿勢を表明しています。

電力会社は、使用済み核燃料を再処理して取り出したプルトニウムとウランの混合酸化物(MOX燃料)を全炉心で使用する世界初の商業炉です。

大間原発は、使用済み核燃料を再処理して取り出したプルトニウムとウランの混合酸化物(MOX燃料)を全炉心で使用する世界初の商業炉です。

大間原発は、使用済み核燃料を再処理して取り出したプルトニウムとウランの混合酸化物(MOX燃料)を全炉心で使用する世界初の商業炉です。

道東の医療界組織は、大運動期間中7名の新人

市民の命と健康を守ろうとする市長の姿勢には、数々の激励が寄せられています。世論がどちらを向いているかは明らかです。

こうした道民の声を届けなければと5日、日本共産党北海道委員会として電源開発本社に出向き、建設中止を申し入れました。

一つは、国のエネルギー政策の中で大間原発の位置づけがはっきりしないことです。

Q 関心の展望を聞かせてください。

はたやま 「原発ゼロをめざして、毎週金曜日の道庁包囲行動がきっかけになっています。」

函館市でも9月30日に「大間原発・すぐとめよう」集会&ウォーク」が実施され、年内工事再開の方針に抗議の声をあげると、「原発はいらない」の声は、道内の地方都市に広がっています。

原発推進派と「原発ゼロ」派の綱引きが激烈にならばなるほど、ますます世論と運動の力が大きいです。あわせて、自治体での闘いも重要です。

原子力規制委員会の田中俊一委員長は、函館市長が「(完成を前提にした)防災計画を策定する」

必要はない」と発言したことについて、「原子炉の運転は防災計画の有無に左右されない」という見解を示しました。

これは、原発事故の際の住民避難や防護体制を規定した「防災計画」が整備されなくてもかまわない、規制委員会が安全基準を満たしていると判断すれば、危険な原発を再稼働できるとするもの

です。こうした人命軽視の立場は許されません。住民の命や財産に責任を負う自治体としても、見過ごせないと考えます。

核燃料サイクル政策は「国策」であり、責任は建設再開を容認した政府にあります。

原発推進政策をなし崩的に認めるのか、「原発ゼロ」・再生可能エネルギー普及の方向に転換するのか、間近に迫った衆院選挙では一大争点になります。

## 第57回道党会議 北海道で比例議席獲得を

民主的医療を支え前進させるために

田中 博修



日本共産党北海道委員会は10月7日、第57回道党会議を開き、総合計画を決めました。原発問題、TPP、税と社会保障の問題等々、どの課題でも党の前進が待たれている、いつ

解散総選挙になっても、北海道比例ブロックで議席を獲得する体制づくりの提起をうけて熱心な討論が行なわれました。2人の代議員の発言要旨を紹介します。

党員を迎え、正職員比率3割を回復しました。若い職員たちは格差競争社会の中で育ち、集団でなにかを成し遂げる実

り重視してきました。困難を抱えた患者・利用者の事例学習、気になる患者訪問など地域に出かける活動、例年10名前後のべ280人を送り出したきた原水爆禁止世界大会、東日本大震災の現地支援。反核平和自転車リレーは青年職員自身の手

で運営され18回を重ねています。これらの取り組みを通じて青年職員は、民主的な医療運動に確信を持ち成長しています。同時に、日本共産党に出合ってもらい、党の一員となるには党独自の取り組みが必要だと

(2面へつづく)

## 焦点

北海道の特産物といえは、昔から「コンブ」と相場が決まっています。江戸時代に北前船で運

ばれ、やがて京都や関西では「出しコンブ」で名を馳せ、沖繩とともに全国有数の消費地となつて

いる▼ところが、今回意外なところで「コンブの効能論争」が起こっている。場所は道議会。「コンブ出しみを汁を飲めばヨウ素は不要」と道の原子力防災委員が発言。それを真下紀子道議が「暴論」と厳しく追及したのだ▼何が問題か？甲状腺被曝を抑える安定ヨウ素剤について国の旧原子力安全委員会さえ「コンブはヨウ素を多く含む」

が、消化吸収に時間がかかることから、「(コンブの)摂取により、放射性ヨウ素の甲状腺集積を抑えようとするのは不適切」との見解を出している▼高橋知事も「放射線の被曝を低減させるためには、安定ヨウ素剤を適時に予防服用させることが重要」と答弁せざるを得なかったのにこれでは、泊原発で事故が起きたら、道民の命は守れ

ない▼半年前まで北電を批判していた自民党の古参議員が「コンブみたいな問題で知事に質問するな」とヤジを連発。たかがコンブ―これほどコンブ。原発推進派の巻き返しが始まっている。

赤旗へ日曜版▼定価八〇〇円(税別)一部二〇〇円日本共産党中央委員会発行





北海道党会議

も出る中、党生活の3原則をキヤッチフレーズ「党費・赤旗・支部会議」にして推進していきます。特に支部会議開催こそ、支部が主役の党活動を発展させる大舞台です。

「地産地消」で仲間をふやし、地域を豊かにしたい

農村地域青年支部

7月17日には、はたやま和也さんの来札にあわせ「日本共産党を知る集い」を開きました。昨年入党した青年党員は「自分が政治・社会を良くする動きにつながっている」と思えるようになったと発言し、それぞれが党員としての初心を語る中、集いを前後して2人が入党しました。大運動期間を通じて7名を迎え入れました。

TPPに関する活動が、いま、政党や団体の垣根を越えたものになってきていることに気づきました。岩見沢のフォーラムでは、党主催にもかかわらず会場はJAが提供、むかわでも党主催講演会にJAむかわ組合長が来賓あいさつするという具合に、これまであまり手を組まなかった組織同士が、TPP問題では接近している状態に何か新しいことが起こるのではないかと密かに期待しています。

表も出席。オーストラリアから参加した農業青年は小規模なオーガニック栽培というが、経営面積は120畝(東京ドーム20個超)、やはり農業大国オーストラリア、北海道とは比べものにならないスケールに感嘆した次第です。

「技術的に完成した原発ならいいのよ」「原子力と人類共存はできない」というスローガンをめぐっての科学・非科学の問題」

一方、多くの党員は職責の任に就き、経営や組織、現場の業務を守るのに必死で、やむを得ずと党活動・党建設は後景に追いやられる傾向もあります。

5月の党演説会を「知る会」と位置づけ、「入党対象者を誘って演説会に」てよひかけました。独自の後援会ニュースを発行、病院前の朝宣伝も4回実施、事務支部では、演説会の日、午後の業務を分担して演説会に誘いかけた。その後の働きかけで、20代の事務職員は、紙さんの演説に共感した」と、入党を決意しました。

昨年、農村地域で青年支部が誕生しました。きっかけとなったのは、党が主催したTPPに関する集会に参加、その後、何度か農業をめぐる問題を議論する中で入党、続いて2人が入党、2名の転入によるもので、現在は6名で活動しています。

恒根を越えた活動に 農民連の活動にも参加する中で、岩見沢やむかわで行なわれたTPPに

「脱原発と工業文明の岐路」(大月書店・2400円十税)、高田純氏は北大教授である。本書は原発依存を文

未来社会の姿を考える知的刺激-山崎 航平

今年、石川啄木が1912(明治45)年4月13日26歳で亡くなって、100年にあたります。9月15日偕楽園公園内(札幌市北区北6西7)に啄木の歌碑が建立(写真)されました。

函館の小学校代用教員時代、同僚として出会った橘智恵子を、啄木は心ひそかに「白百合の君」と呼んでいました。

「石川啄木と貧困」に寄せて 青野 道子

北海道から東京へ出て朝日新聞社校正係、3年半にわたる新聞社勤務・記者の経験は、啄木に社会をとらえる目を大きく成

お知らせ 消費税廃止道各界連絡会 秋の学習講演会

9条江別市民の会学習会 27日(土)13時30分〜野幌公民館

君に似姿を街に見る時の／こころ躍りをあはれと思へ

わかれ来てふと瞬けはゆくりなくつめたきものの頬をつたへり

新しき明日の来るを信ずといふ／自分の言葉に嘘はなげれど――

め、啄木の「何かをしなければならぬ」と思いが詠まれていると思えます。

しかし、結核が悪化していき、構想を表現させるこ

フクシマを考える市民の集い 27日(土)13時〜北方圏学術情報センター8F大会議室

市民公開シンポジウム「TPPと北海道のくらしや産業はどうなるか？」

9条江別市民の会学習会 27日(土)13時30分〜野幌公民館

ノーマアヒバクシャ会館20周年記念講演会 28日(日)13時30分〜札幌市教文会館(大通西13)

函館、札幌、小樽、釧路と北海道でくらし続けた1年余りから見えてくる啄木。貧しさとたたか

「石川啄木と貧困」に寄せて 青野 道子

新しき明日の来るを信ずといふ／自分の言葉に嘘はなげれど――

め、啄木の「何かをしなければならぬ」と思いが詠まれていると思えます。

しかし、結核が悪化していき、構想を表現させるこ

フクシマを考える市民の集い 27日(土)13時〜北方圏学術情報センター8F大会議室

市民公開シンポジウム「TPPと北海道のくらしや産業はどうなるか？」

9条江別市民の会学習会 27日(土)13時30分〜野幌公民館

ノーマアヒバクシャ会館20周年記念講演会 28日(日)13時30分〜札幌市教文会館(大通西13)

啄木はさらけださず、私はずっと思っていました。

「石川啄木と貧困」に寄せて 青野 道子

新しき明日の来るを信ずといふ／自分の言葉に嘘はなげれど――

め、啄木の「何かをしなければならぬ」と思いが詠まれていると思えます。

しかし、結核が悪化していき、構想を表現させるこ

フクシマを考える市民の集い 27日(土)13時〜北方圏学術情報センター8F大会議室

市民公開シンポジウム「TPPと北海道のくらしや産業はどうなるか？」

9条江別市民の会学習会 27日(土)13時30分〜野幌公民館

ノーマアヒバクシャ会館20周年記念講演会 28日(日)13時30分〜札幌市教文会館(大通西13)

啄木はさらけださず、私はずっと思っていました。

「石川啄木と貧困」に寄せて 青野 道子

新しき明日の来るを信ずといふ／自分の言葉に嘘はなげれど――

め、啄木の「何かをしなければならぬ」と思いが詠まれていると思えます。

しかし、結核が悪化していき、構想を表現させるこ

フクシマを考える市民の集い 27日(土)13時〜北方圏学術情報センター8F大会議室

市民公開シンポジウム「TPPと北海道のくらしや産業はどうなるか？」

9条江別市民の会学習会 27日(土)13時30分〜野幌公民館

ノーマアヒバクシャ会館20周年記念講演会 28日(日)13時30分〜札幌市教文会館(大通西13)

啄木はさらけださず、私はずっと思っていました。

「石川啄木と貧困」に寄せて 青野 道子

新しき明日の来るを信ずといふ／自分の言葉に嘘はなげれど――

め、啄木の「何かをしなければならぬ」と思いが詠まれていると思えます。

しかし、結核が悪化していき、構想を表現させるこ

フクシマを考える市民の集い 27日(土)13時〜北方圏学術情報センター8F大会議室

市民公開シンポジウム「TPPと北海道のくらしや産業はどうなるか？」

9条江別市民の会学習会 27日(土)13時30分〜野幌公民館

ノーマアヒバクシャ会館20周年記念講演会 28日(日)13時30分〜札幌市教文会館(大通西13)

啄木はさらけださず、私はずっと思っていました。

「石川啄木と貧困」に寄せて 青野 道子

新しき明日の来るを信ずといふ／自分の言葉に嘘はなげれど――

め、啄木の「何かをしなければならぬ」と思いが詠まれていると思えます。

しかし、結核が悪化していき、構想を表現させるこ

フクシマを考える市民の集い 27日(土)13時〜北方圏学術情報センター8F大会議室

市民公開シンポジウム「TPPと北海道のくらしや産業はどうなるか？」

9条江別市民の会学習会 27日(土)13時30分〜野幌公民館

ノーマアヒバクシャ会館20周年記念講演会 28日(日)13時30分〜札幌市教文会館(大通西13)

啄木はさらけださず、私はずっと思っていました。

「石川啄木と貧困」に寄せて 青野 道子

新しき明日の来るを信ずといふ／自分の言葉に嘘はなげれど――

め、啄木の「何かをしなければならぬ」と思いが詠まれていると思えます。

しかし、結核が悪化していき、構想を表現させるこ

フクシマを考える市民の集い 27日(土)13時〜北方圏学術情報センター8F大会議室

市民公開シンポジウム「TPPと北海道のくらしや産業はどうなるか？」

9条江別市民の会学習会 27日(土)13時30分〜野幌公民館

ノーマアヒバクシャ会館20周年記念講演会 28日(日)13時30分〜札幌市教文会館(大通西13)

啄木はさらけださず、私はずっと思っていました。

「石川啄木と貧困」に寄せて 青野 道子

新しき明日の来るを信ずといふ／自分の言葉に嘘はなげれど――

め、啄木の「何かをしなければならぬ」と思いが詠まれていると思えます。

しかし、結核が悪化していき、構想を表現させるこ

フクシマを考える市民の集い 27日(土)13時〜北方圏学術情報センター8F大会議室

市民公開シンポジウム「TPPと北海道のくらしや産業はどうなるか？」

9条江別市民の会学習会 27日(土)13時30分〜野幌公民館

ノーマアヒバクシャ会館20周年記念講演会 28日(日)13時30分〜札幌市教文会館(大通西13)

啄木はさらけださず、私はずっと思っていました。

「石川啄木と貧困」に寄せて 青野 道子

新しき明日の来るを信ずといふ／自分の言葉に嘘はなげれど――

め、啄木の「何かをしなければならぬ」と思いが詠まれていると思えます。

しかし、結核が悪化していき、構想を表現させるこ

フクシマを考える市民の集い 27日(土)13時〜北方圏学術情報センター8F大会議室

市民公開シンポジウム「TPPと北海道のくらしや産業はどうなるか？」

9条江別市民の会学習会 27日(土)13時30分〜野幌公民館

ノーマアヒバクシャ会館20周年記念講演会 28日(日)13時30分〜札幌市教文会館(大通西13)

啄木はさらけださず、私はずっと思っていました。

「石川啄木と貧困」に寄せて 青野 道子

新しき明日の来るを信ずといふ／自分の言葉に嘘はなげれど――

め、啄木の「何かをしなければならぬ」と思いが詠まれていると思えます。

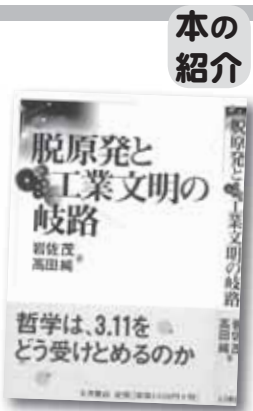
しかし、結核が悪化していき、構想を表現させるこ

フクシマを考える市民の集い 27日(土)13時〜北方圏学術情報センター8F大会議室

市民公開シンポジウム「TPPと北海道のくらしや産業はどうなるか？」

9条江別市民の会学習会 27日(土)13時30分〜野幌公民館

ノーマアヒバクシャ会館20周年記念講演会 28日(日)13時30分〜札幌市教文会館(大通西13)



哲学は、3.11をどう受けとめるのか